



2020年9月14日

各位

会社名 プリントネット株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小田原 洋一
 (コード番号: 7805 東証JASDAQ)
 問合せ先 常務取締役管理部長 赤江 地衣
 (TEL. 03-3217-5355)

2020年10月期通期業績予想に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、未定とさせていただいておりました2020年10月期通期業績予想についてお知らせいたします。

1. 2020年10月期通期業績予想 (2019年11月1日～2020年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	7,836	△117	△101	△148	△27.83
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(参考) 前期実績 (2019年10月期)	8,097	△47	△39	2	0.42

2. 業績予想公表の理由

2020年10月期の通期業績予想 (2019年11月1日～2020年10月31日) につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響から、国内印刷需要が落ち込み、印刷市場回復の見通しが立っていないことから、適正かつ合理的な業績予想の算出が非常に困難なため未定とさせていただいておりました。

その後、印刷市場の回復度合いが予測できるようになり、現時点において入手可能な情報をもとに業績予想値の算出が可能となりましたので公表いたします。

(2020年10月期第3四半期累計期間の業績について)

2020年10月期第3四半期累計期間までの当社の月次売上高は以下のとおりとなっております。

	2019年		2020年						
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
売上高	815	761	681	757	795	498	458	602	620
対前年 同月比	108.9	117.1	119.2	113.4	98.9	78.3	84.5	90.0	93.1

売上高については、新型コロナウイルス感染症の影響を2020年3月頃から受けておりますが、現在は徐々に回復傾向にあります。

印刷売上高は5,945,532千円（前年同期比2.7%増）（パートナー企業への印刷売上高は2,381,051千円（前年同期比4.2%増）、パートナー企業以外の会員の印刷売上高は3,564,481千円（前年同期比1.8%増））となりました。また、新規会員数は19,399社（前年同期比15.0%増）であり、パートナー企業以外の新規及び既存を含めた会員1社当たりの第3四半期累計期間における平均売上高は22,626円（前年同期比14.9%減）となっております。

利益面につきましては、固定費は削減できているものの、1年ほど前から高騰していた印刷用紙の単価が依然として高止まりしており、製造原価が約2.2億増加しております。

以上の結果、2020年10月期第3四半期累計期間における売上高は5,993,984千円（前年同期比0.6%増）、営業損失は88,355千円（前年同期は営業利益32,346千円）、経常損失は94,569千円（前年同期は経常利益38,492千円）、四半期純損失は155,519千円（前年同期は四半期純利益25,039千円）となりました。

尚、第3四半期累計期間までにおきまして、拠点統廃合に係る損失として、減損損失77,970千円、工場閉鎖損失81,053千円を計上しております。

（2020年10月期第4四半期会計期間の業績予想について）

2020年10月期第4四半期会計期間の売上高の見込みについては、コロナウイルス感染症を受けているもの、回復傾向にあることから、第3四半期会計期間の前年同期比率を用いて予想を算出しております。

また、費用とその他の収益については、第3四半期までの限界利益及び固定費をベースにして予想を算出しております。

他、通期の新規会員数は23,573社（2020年10月期期末累計会員数169,493社）を見込み、1社当たりの新規獲得に係る広告宣伝活動における費用は5,574円を見込んでおります。パートナー企業以外の新規及び既存を含めた会員1社当たりの通期平均売上高は35,457円を見込んでおります。

（注）上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上